

HAKUOH JHS NEWS

白鷗大学足利中学校新聞 vol.102

■発行所／白鷗大学足利中学校新聞委員会 足利市伊勢南町4-3 TEL.0284-42-1131



卒業おめでとう！

巣立つ46名の未来に輝かしい 光あれ!!



3年間の軌跡



みんなの意外な一面を見られたり、体育祭ではみんなと団結し、上を目指す楽しさを学びました。中でも、中学校最後の合唱祭で最優秀賞をとれたことは最高の思い出です。これら思い出たちは、最高の友達がいたからこそできたものです。教室の隅にいた私を連れ出してくれたのも、私に居場所をつくってくれたのも、友達です。友達にも先生にも、感謝してもしきれません。



A photograph showing a group of approximately ten elementary school children sitting cross-legged on the floor in a classroom. They are all wearing light green t-shirts. The background shows other students and classroom furniture.



態の入学式から始まりました。表情も読み取りにくい中で友人とコミュニケーションを取ることにはとても苦労したことを覚えています。分散登校だ

最高の時 西望実



した。白鷗中の行事を全部見て、感謝の気持ちでいっぱいです。

また、いつも笑わせてくれて、時には親身になって話を聞いてくれる友達に出会えたこと、そんなてきてきな友達と仲良くなれたことをとても嬉しい思います。

3年間という短い時間でしたが、白鷗中に通うてよかったです。

忘れません。
そんな、経験をしたて
とのない難しい学校生活
の中でも、体育祭や合唱
祭、林間学校など様々な
行事に参加できたことは
心に残る思い出となりま
した。学校行事は普段の
生活の制限された生活を
忘れるぐらい楽しくてみ
んなの笑顔が絶えない瞬
間だつたと思います。

私たちが笑顔で楽しい
学校生活を送れたことは
当たり前ではありません。



ない楽しいものになりました。体育祭や合唱祭といった行事だけでなく、普段の授業でも友達と楽しむことができたと思います。

僕たちは白鷗中を卒業して、別々の高校へと進学しますが、遊び皆で集まって話をします時に、この学校での思い出を振り返って懐かしいことができます。

し寂しいですが、悔いのない中学校生活でした。

宝物 源田脩吉

ました。僕の予感通り、学校生活は全く退屈のし

